朝小・サピックス 共同企画

エコ エゴ・ニャンと学ぶecoワード

登場人物

エゴちゃん

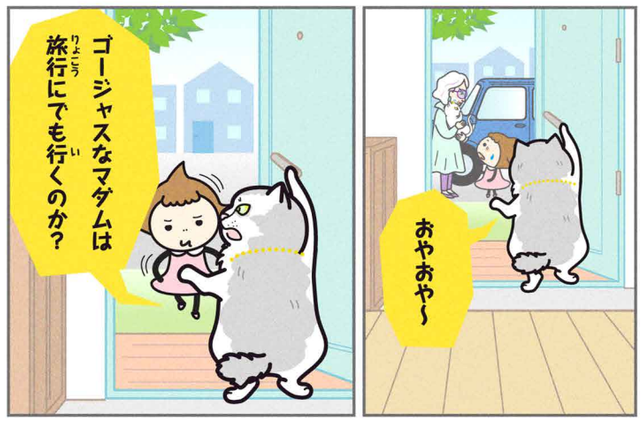
大福

メーティス AIのロボット

■企画・編集
SAPIX環境教育センター
www.sapientica.com/eco
SAPIX YOZEMI GROUP

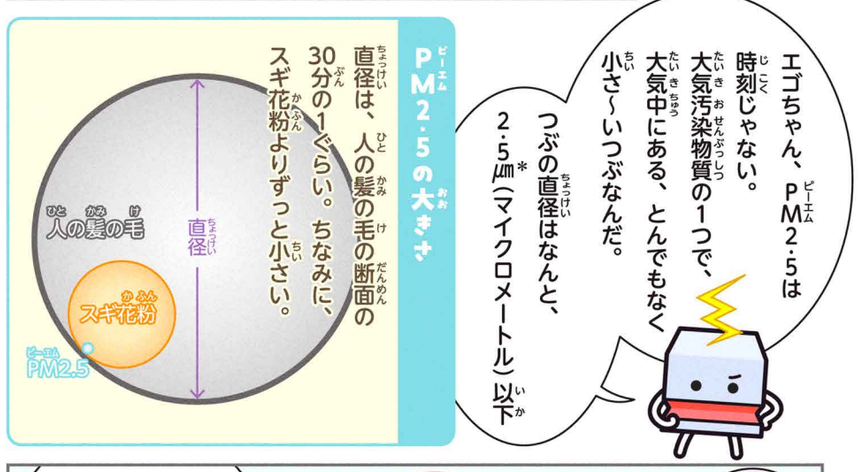
●シックハウス症候群

住まいの建材、家具、日用品から出る化学物質や、カビ、ダニなどによる健康被害のこと



●PM2・5

大気中にただよっている直径2・5μm(マイクロメートル)以下の微小粒子状物質のこと



*1マイクロメートルは1ミリメートルの1000分の1

SAPIX小学部からのお知らせ
+SAPI4年 ゲーム学習
「カードゲームで学ぶ生物多様性」
カードゲームを使って「生物多様性」のなぞにせまり、わたしたちは自然や生き物とどのようにつきあっていけばよいのかを考えましょう。
対象学年：新小学4年生(現小学3年生)
受講料：4,400円(税込)
申込受付中!!
*サピックス生以外のお子様も受講可能。詳しくはホームページをご覧ください。

ちょっとより道 ことばのよこ道

この連載は、これが最終回です。今まで読んでくださり、ありがとうございました！

ヨーロッパから来て、日本語になり、世界にわたったことば

本文にあるゴージャス、マダム、リフォームなどは外国語由来のことば。ほかにもカレーやシャツ、サッカーなど、たくさんあるね。反対に外国で使われる日本語由来のことばもあって、たとえば、sushi(寿司)、kimono(着物)、manga(マンガ)など日本食や文化を表すことばなど。おもしろいのがtempura(天ぷら)。もともとは料理や調味料を表すポルトガル語※から来ているんだけど、今では日本語由来のことばとして海をわたっているんだ。

※ポルトガル語説以外にもスペイン語説、イタリア語説など諸説あります。

日本語がいっぱい、パラオ語

フィリピンの東に浮かぶ島国のパラオで話されているパラオ語には、弁当は「ベント」、急ぐは「トバス」、誕生日は「タンジョビ」など、日本語由来のことばが1000語以上あるんだとか。さらに、パラオのアンガウル州ではパラオ語・英語に加えて日本語が公用語になっている。これは日本が昔、パラオを統治していたことが理由なんだ。

考えてみよう！

次のパラオ語はどんな意味か考えてみよう。

① アイコデショ

② ツカレナオス

ヒント:答えは「○○○を飲む」。大人が働いた後によく飲むものと言えば?

漢字クイズ

上下左右で2文字の言葉ができるように真ん中の□に漢字を入れよう。本文のどこかに答えの漢字があるよ。

進↓
文→□→石
↓
学

答え

考えてみよう!

① じゃんけんぽん

② ビールを飲む

文字通り「疲れを直す」や「ビールを飲んで休憩する」ということも指す。ちなみに「乾杯」は「ショートツ」と言う。

漢字クイズ：化(進化、文化、化石、化学)